

“一戸一灯運動”にご協力ください ～～ 灯りで守ろう地域の安全 ～～

■“一戸一灯運動”に参加してみませんか？

誰でも気軽に始めることができる“防犯ボランティア”のひとつに“一戸一灯運動”があります。

犯罪や事故のない“安心で安全な地域社会”の実現は、市民共通の願いです。

しかし、私たちの身近なところで、自転車盗や車上狙い、ひったくりなどの街頭犯罪が、依然、多く発生しています。

これらの犯罪の多くは、暗がりの道路や、門灯などの点灯していない薄暗い住宅付近で発生しています。

犯罪者は、近所の住民に“あいさつ”をされたり、夜間に明るい場所を嫌います。

市民の皆さん、まず、自らの家の防犯のために、門灯や玄関灯を朝まで点灯したり、道路に面した部屋の灯りを遅くまで点灯する“一戸一灯運動”を始めてみましょう。

皆さんの照明灯のひとつの“点”は、地域の連携により“面”となり、地域全体を明るくし、安心・安全なまちづくりにつながります。

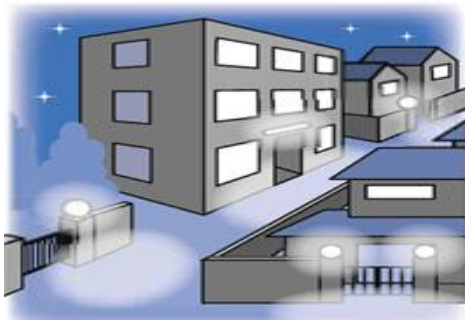
安心で、安全なまちづくりのために、是非、“一戸一灯運動”にご協力ください。



● “一戸一灯運動”の効果

各家庭の門灯や玄関灯を朝まで点灯させたり、道路に面した部屋の灯りを遅くまで点灯させることにより、夜間に起きる犯罪を遠ざけます。

- ◆仕事帰りの女性や部活動・塾帰りの子どもをねらう痴漢を抑止する効果があります。
- ◆ひったくりや、自転車盗、車上ねらいなどの街頭犯罪を抑止する効果があります。
- ◆交通事故や歩行中の転倒などの事故防止や通行する際の不安感の解消につながります。
- ◆主要箇所に配置してある防犯灯、道路照明灯などの照明を補完する効果があります。



● 門灯などの電気代

20ワットの電球を、1日10時間つけても、一ヶ月の電気代は、約120円(缶コーヒー1本程度)です。皆さんに、“一戸一灯運動”に参加していただくと、その経費と比較して、大きな防犯効果が期待できます。犯罪を起こそうとする者が、もっとも恐れるものは、地域住民の視線と言われます。

自宅を明るくし、地域を明るくすることで、犯罪者は“見られること”を恐れ、その地域に近づきにくくなります。

“一戸一灯運動”は、いま、すぐ、誰にでも始めることができる“防犯ボランティア”です。

ご近所と協力して、まずは、ご自宅の前を明るくすることから始めましょう。

***** 犯罪や事故のない、安心して安全なまちづくりにご協力ください。 *****

